

# 新規採用職員研修会

期日 令和五年五月二十三日～二十四日  
会場 静岡県総合社会福祉会館  
参加者 七十八名

令和四年度以降の中途採用職員及び令和五年度新規採用職員を対象として、保育施設に勤務する職員としての態度や心構え、また日常勤務に必要な一般常識を習得するために「新規採用職員研修会」が開催されました。研修は、①～⑥までの講義を二日間にかけて行われました。

## 一日目

講義①は、「保育園・子ども園等の使命と役割」というテーマで静岡県保育連合会の土山会長による講義でした。県保育連合会の組織や活動について説明があり、急速に進む少子高齢化の問題や、新型コロナウイルス収束後の対応、また、保育界動向についてお話がありました。

講義②は、「保育者の使命と役割」～あなたにとって一番大切なこと～というテーマで静岡県保育士会の吉川会長による講義でした。保育士会の組織や役割についての説明の後、私たち保育者に求められることは何か、常に学ぶ気持ちを持ち、日々の保育に取り組んでいってほしいとお話されました。

講義③は、「新人保育者」の責任とプライド～責任重大!!かわい子どもたちの人生が

～」というテーマで小田原短期大学名誉学長・名誉教授の小沼肇氏による講義でした。新聞の記事や専門誌のコラムなどを用いて保育者の責任の重大さをお話しされました。

講義④は、「SNS利用時の論理的な判断と行動の重要性について」～スマホ時代の子育てに関わる皆さまへ～というテーマでNPO法人浜松子どもメディアリテラシー研究所代表（理事長）の長澤弘子氏による講義が行われ、SNSを利用するときのメリット・デメリットや、使い方などをお話しされました。

## 二日目

講義⑤は、「子どもと絵本」というテーマで株式会社駿河こどものとも社取締役高林快晴氏による講義でした。様々な場面での絵本の世界をお話しいただき、発達に合わせた絵本の紹介もしていただきました。

午前中最後の講義では、実行委員長の中村章啓氏と共にグループ討議が行われ、自分の長所をグループのメンバーと共有し、明日からの保育に生かすための意見交換などが行われました。

講義⑥「保育者としてのあり方」～サービス接遇～というテーマでコーチングネットワーク静岡代表の土方良子氏の講義でした。講義の内容は保育者としてのサービス接遇についてグループで話し合ったり、コミュニケーションについて学びました。

二日間を通して非常に内容の濃い講義でした。参加者同士でのグループワークでは活発

な討議が行われ、とても有意義な研修となりました。

